

令和3年度（第1回）糸田町地域公共交通協議会
議事要旨

日 時：令和3年11月15日（月） 14：00～15：15
場 所：住民センター2階 第2・第3研修室

■糸田町地域公共交通協議会

	所属	役職	氏名
(1)糸田町長又はその指名するもの	土木課	課長	加治 昭生
(2)一般乗合旅客自動車運送事業者	田川構内自動車(株)	総務部長	長井 智章
	西鉄バス筑豊(株)田川支社	支社長	田口 勝啓
	(代理： 山本 助役)		
(3)鉄道事業者	平成筑豊鉄道(株)	代表取締役社長	河合 賢一
(4)住民又は利用者代表	糸田町行政区町会	会長	白銀 秀樹
	PTA	会長	河端 靖（欠席）
	老人クラブ連合会	副会長	森 和子
	交通安全協会糸田支部	支部長	廣末 豊子
(5)九州運輸局福岡市局長又はその指名するもの	九州運輸局福岡運輸支局	市局長	久保田 靖彦
(6)一般旅客自動車運送事業者の組織する団体	福岡県バス協会	事務理事	中川原 達也
	福岡県筑豊地区タクシー協会	会長	嘉久 礼子
	福岡県交通運輸産業労働組合協議会（西鉄グループバス労働組合）	書記長	加賀 利広
(8)学識経験者	福岡県立大学	准教授	寺島 正博
(9)町内の道路管理者又はその指名するもの	福岡県田川県土整備事務所用地課	管理係長	梶上 大輔
(10)福岡県田川警察署の代表者又はその指名するもの	田川警察署 交通課交通総務課係	係長	田中 一実
(11)糸田町商工会の代表者又はその指名するもの	糸田町商工会	会長	田代 裕
(12)糸田町社会福祉協議会の代表者又はその指名するもの	社会福祉協議会	会長	石川 謙一

＜配布資料＞

- ・出席者名簿及び配席図
- ・資料① 糸田町地域公共交通会議設置要綱及び委員名簿
- ・資料② 地域公共交通計画について
- ・資料③ 糸田町の現状について
- ・資料④ 今後の進め方について

1. 開会

2. 委嘱状交付

(町長挨拶)

高齢化が進んでいる。買い物難民、若年層も乗り継ぎの時間が長いなどの課題がある。

高齢者へのタクシーチケットの配布、福祉バスの運行を行っている。地域性を考える
と免許の返納促進よりも誤作動防止の機能をつけるということへの補助事業などを行
っているが、なかなか抜本的な解決に至らない。

バスも厳しい現状。町民の足を確保するためにどうすべきかこの会議で協議をし
たい。

糸田町に合った地域公共交通について忌憚のない意見を頂きたい。

3. 会長挨拶

公共交通なしでは生活が成り立たない。鉄道・バス・タクシーそれぞれの企業の努力
と全体でどのようなランドデザインを描くかということが大事。

利用促進には事業者からの情報発信と地域の方が学びや気付きをもって情報を受け
取るということが大事。車と共存した公共交通を残すためにこの会議がそういう場
になればいい。

市町村間の事情の違いがある。取組の工夫や熱意によって上手くいったりいかなか
ったりする。

4. 委員自己紹介

会 長：河合委員

副会長：寺島委員

5. 議事

【議事 1】地域公共交通計画について

【議事 2】糸田町の公共交通の現状について

【議事 3】今後の進め方について

<質疑応答>

- ・公共交通計画をするにあたり、福祉輸送の無償は残るのか。資料4を見る限り有償になるかと思う
が、町としての考えを教えてほしい。
→ 現在は未定である。福祉バスは現在、無償で走っている。新しい公共交通体系を作る上で共存
するか、代わるのかをこの会議の中で今後明らかにしていきたい。
- ・今、福祉バスは高齢者のみしか乗れないが、一般向けにミニバスのようにできないのか。
→ 福祉バスは社会協議会で利用者が設定してあるため、一般の健全な方が利用することはできな
い。
- ・西鉄バスがなくなったら、どのような形で代替を行うのか。
→ コミュニティバスやデマンドタクシーの運行など、代替りの公共交通をこの会議を通じて協議
していきたい。

以上